

## 参考資料 | アンケート調査票及び単純集計結果

# 公立文化施設の評価と指定管理者制度に関するアンケート調査 (地方公共団体用) 配布数：353件、有効回答数：220件、回収率：62.3%

調査主体：(財) 地域創造 | 調査委託機関：ニッセイ基礎研究所

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート票は**8月10日(火)までに**同封の返信用封筒にてご投函ください。また、調査の内容に関するお問合せは、ニッセイ基礎研究所：柄田(ツカタ)、吉本(TEL:03-3597-8438)、(財)地域創造：田巻、鈴木(TEL:03-5573-4076)までお願ひいたします。

## I. 文化施設等の政策評価についておうかがいします

**Q-1.** 貴団体では、貴団体で管理運営をしている当該施設について、文化施設に関する評価(施策評価、事業評価を含む)を実施していますか。(○はひとつ、運営施設の数によってはその数だけ)

※当該施設とはアンケート依頼状に記載した施設です。複数の施設が記載され、それぞれに実施予定が異なる場合は、それぞれ該当するものを選んで、末尾の括弧内に施設番号を記載してください。 n=220件、無回答=1件(0.5%)

- |  |               |
|--|---------------|
| 1. 実施している(施設番号: _____)→SQ-1～SQ-6へ                  | 128 件 (58.2%) |
| 2. 現在は実施していないが、今後実施する予定である(施設番号: _____)→SQ-1～SQ-6へ | 40 件 (18.2%)  |
| 3. 現在実施していないし、当面、実施する予定はない(施設番号: _____)→SQ-7へ      | 54 件 (24.5%)  |

Q-1で、「1. 実施している」または「2. 実施予定」と回答された場合は、以下の設問 SQ-1～6にご回答ください。

SQ-1. 評価を実施する背景や目的のうち、該当するものはどれですか。(○はいくつでも) n=165件、無回答=1件(0.6%)

- |                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 行政施策全般の政策評価の一環として実施するため         | 124 件 (75.2%) |
| 2. 行財政改革の推進や外郭団体の見直しを図るため          | 67 件 (40.6%)  |
| 3. 文化施設の運営の効率化を促進するため              | 91 件 (55.2%)  |
| 4. 文化施設の目的や事業内容、運営方法を見直すため         | 70 件 (42.4%)  |
| 5. 文化施設の事業の現状や課題を把握し、改善するため        | 92 件 (55.8%)  |
| 6. 住民や議会に文化施設の成果や実績を説明するため         | 47 件 (28.5%)  |
| 7. 文化振興条例や文化振興ビジョンなど、文化政策全体を見直したため | 6 件 ( 3.6%)   |
| 8. 他の団体が実施しているため                   | 0 件 ( 0.0%)   |
| 9. その他(具体的に _____)                 | 3 件 ( 1.8%)   |

SQ-2. 文化施設の事業の成果を評価する際に重視する(したいと考えている)項目は次のどれですか。

(○はいくつでも) n=165件、無回答=1件(0.6%)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1. 文化施設の目的や事業の目標をどの程度達成しているか                      | 137 件 (83.0%) |
| 2. 住民や観客、利用者が施設の事業にどの程度満足しているか                    | 118 件 (71.5%) |
| 3. 質の高い公演や展覧会が行われているかどうか                          | 53 件 (32.1%)  |
| 4. どれくらいの住民が施設を利用しているか(入場者数)                      | 116 件 (70.3%) |
| 5. 施設がどれくらい利用されているか(稼働率)                          | 106 件 (64.2%) |
| 6. 住民参加型事業などによって、住民の文化活動がどの程度活発になったか              | 47 件 (28.5%)  |
| 7. 普及(アーチ)活動やワークショップなどによって、幅広い住民にサービスを提供できているかどうか | 51 件 (30.9%)  |
| 8. 発表の場や機会の提供など、アーティストの発掘や育成にどの程度貢献しているか          | 34 件 (20.6%)  |
| 9. 事業の実績が、関係機関や専門家の間など、社会的にどのように評価されているか          | 20 件 (12.1%)  |
| 10. その他(具体的に _____)                               | 4 件 ( 2.4%)   |

SQ-3. それでは、事業の成果以外に、施設の運営や経営の状況、文化施設が地域に及ぼす効果等を評価する際に重視する(したいと考えている)項目は次のどれですか。(○はいくつでも)

n=165件、無回答=6件(3.6%)

11. 公演や展覧会以外のサービス(貸館や市民ギャラリーに関するサービス、情報提供やチケット販売、物販や飲食サービスなど)の内容や質は適切かどうか	56 件(33.9%)
12. 事業収入の拡大や経費節減などの面で、十分な経営努力が行われているか	127 件(77.0%)
13. 国等の助成金、民間企業の協賛金などをどの程度獲得しているかどうか	28 件(17.0%)
14. 効率的で円滑な組織運営が行われているか	107 件(64.8%)
15. 必要な部門に必要な人材が適切に配置されているかどうか	26 件(15.8%)
16. 職員の専門性や能力の向上が図られているか	53 件(32.1%)
17. 住民にどの程度認知されているか	58 件(35.2%)
18. 文化施設の運営や事業の実施によって、どの程度のパブリシティ効果があるか	41 件(24.8%)
19. 文化施設が地域(近隣地域、立地都市等)にどの程度の経済的な効果をもたらすか	18 件(10.9%)
20. 文化施設が地域(近隣地域、立地都市等)の賑わいや活力を生み出すかどうか	60 件(36.4%)
21. その他(具体的に _____)	2 件( 1.2%)

SQ-4. では、それらのうち最も重視する項目を、SQ-2と SQ-3から、重視する順に3つ選んで番号(1~21)を記入してください。 n=148件 \*各項目、最も割合の高い項目を記載

最も重視する項目	文化施設の目的や事業の目標をどの程度達成しているか	73 件(44.2%)
2番目に重視する項目	住民や観客、利用者が施設の事業にどの程度満足しているか	33 件(20.0%)
3番目に重視する項目	事業収入の拡大や経費節減などの面で、十分な経営努力が行われているか	38 件(23.0%)

SQ-5. 評価結果の公開について該当するものをお選びください。(○はひとつ) n=165件、無回答=5件(3.0%)

1. 広報紙やホームページなどで経緯や結果を詳細に公開している(する予定である)	56 件(33.9%)
2. 広報紙やホームページなどで結果の一部または概要を公開している(する予定である)	49 件(29.7%)
3. 公開の要請があった場合に対応している(する予定である)	19 件(11.5%)
4. 内部資料として活用し、公開は特に考えていない	26 件(15.8%)
5. その他(具体的に _____)	10 件( 6.1%)

SQ-6. 評価結果をどのように活用または活用する予定ですか。(○はいくつでも) n=165件、無回答=2件(1.2%)

1. 行財政改革の推進や外郭団体の見直しに活用している(予定である)	87 件(52.7%)
2. 文化施設の効率的な運営に活用している(予定である)	104 件(63.0%)
3. 文化施設の目的や事業内容、運営方法の見直しに活用している(予定である)	100 件(60.6%)
4. 文化施設の事業の現状や課題の把握・改善に活用している(予定である)	100 件(60.6%)
5. 住民や議会に文化施設の成果や実績の説明に活用している(予定である)	53 件(32.1%)
6. 文化振興条例や文化振興ビジョンなど、文化政策全体の見直しに活用している(予定である)	14 件( 8.5%)
7. その他(具体的に _____)	4 件( 2.4%)

SQ-7. **Q-1で「3. 評価を実施していないし、する予定もない」と回答された場合、その理由は次のどれですか。**

(○はいくつでも) n=54件、無回答=6件(11.1%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 評価を実施する必要性がないから                          | 3 件( 5.6%)  |
| 2. 他の行政分野や施設でも評価を実施していないため                  | 12 件(22.2%) |
| 3. 評価を実施する必要性はあるが、適切な評価方法が見あたらないため(わからないため) | 26 件(48.1%) |
| 4. 評価を実施する必要性はあるが、評価にかける人員的・予算的な余裕がないため     | 14 件(25.9%) |
| 5. その他(具体的に _____)                          | 9 件(16.7%)  |

**Q-2.** 貴団体の設置・運営する文化施設(依頼状に記載したもの)について、設置条例、寄付行為や定款の他に、当該文化施設の目的や目標、事業内容、運営方針などを定めたものはありますか。(○はひとつ)

n=220件、無回答=9件(4.1%)

- |                                     |              |
|-------------------------------------|--------------|
| 1. ある(施設番号: _____)→SQ-1～2に回答してください。 | 91 件(41.4%)  |
| 2. 特にない(施設番号: _____)→Q-3へ           | 120 件(54.5%) |

**Q-2で、「1.ある」と回答された場合は、以下の設問 SQ-1～2にご回答ください。**

SQ-1. その内容は次のどれに該当しますか。(○はいくつでも) n=91件、無回答=2件(2.2%)

- |                                |             |
|--------------------------------|-------------|
| 1. 文化施設の全体的な目的や意義を定めた文書がある     | 57 件(62.6%) |
| 2. 具体的な事業の枠組みや運営の基本方針を定めた文書がある | 36 件(39.6%) |
| 3. 数値目標など具体的な達成目標を定めた文書がある     | 20 件(22.0%) |
| 4. その他(具体的に _____)             | 12 件(13.2%) |

SQ-2. それは、実際の運営や事業の場面でどのように活用されていますか。(○はいくつでも) n=91件、無回答=2件(2.2%)

- |                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. 事業計画や予算計画の策定の際の指針として活用している        | 62 件(68.1%) |
| 2. 日常的な運営の中で常に意識されている                | 57 件(62.6%) |
| 3. 政策評価の際の指針として活用されている               | 11 件(12.1%) |
| 4. 策定されて以降は、あまり活用されていない              | 3 件( 3.3%)  |
| 5. 時代や環境の変化によって、運営方針が、適切なものではなくなっている | 4 件( 4.4%)  |
| 6. その他(具体的に _____)                   | 3 件( 3.3%)  |

**Q-3.** 貴団体では、文化行政全般に関するどのような評価を実施していますか。(○はいくつでも)

n=220 件、無回答=17 件(7.7%)

- |                                  |              |
|----------------------------------|--------------|
| 1. 政策全般について「政策評価」を実施している         | 37 件(16.8%)  |
| 2. 施策レベルで「施策評価」を実施している           | 51 件(23.2%)  |
| 3. 主要な事業について「事務事業評価」を実施している      | 125 件(56.8%) |
| 4. 文化施設の事業や運営全般について「施設評価」を実施している | 27 件(12.3%)  |
| 5. 現在は実施していないが、今後実施する予定である       | 24 件(10.9%)  |
| 6. 現在、実施しておらず、当面、実施する予定はない       | 31 件(14.1%)  |
| 7. その他(具体的に _____)               | 5 件( 2.3%)   |

SQ-1. 貴団体では文化振興条例や文化振興ビジョンなど、文化行政全般の目的や目標、事業内容などを明文化したものはありますか。(○はいくつでも) n=220件、無回答=20件(91%)

- |  |            |
|--|------------|
| 1. 文化振興条例を定めている → (昭和・平成 年月)                     | 16件(7.3%)  |
| 2. 文化振興条例を検討中、または設置する予定である                       | 9件(4.1%)   |
| 3. 文化振興ビジョン(またはそれに相当するもの)を策定している                 | 76件(34.5%) |
| 4. 文化振興ビジョン(またはそれに相当するもの)を検討・策定中、または検討・策定する予定である | 48件(21.8%) |
| 5. 現在は、文化振興条例や文化振興プランはなく、今後も、検討・策定する予定はない        | 53件(24.1%) |
| 6. その他(具体的に)                                     | 11件(5.0%)  |

Q-3で、「1. 政策評価を実施」、「2. 施策評価を実施」、「3. 事務事業評価を実施」、「4. 施設評価を実施」と回答された場合は、以下の設問 SQ-2にご回答ください。

SQ-2. どのような方法で評価していますか、または評価する予定ですか。(○はいくつでも)n=146件、無回答=7件(4.8%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 他の行政施策と同様の外部の専門機関、専門家の意見を評価に取り入れている(取り入れる予定である)               | 32件(21.9%)  |
| 2. 文化施策独自の外部の専門機関、専門家の意見を評価に取り入れている(取り入れる予定である)                  | 6件(4.1%)    |
| 3. 文化施策の担当者の自己評価を中心に実施している(する予定である)                              | 100件(68.5%) |
| 4. アンケート調査、グループインタビューなどによって、<br>住民や観客、利用者の意見を取り入れている(取り入れる予定である) | 28件(19.2%)  |
| 5. 評価方法は未定である  | 0件(0.0%)    |
| 6. その他(具体的に)   | 16件(11.0%)  |

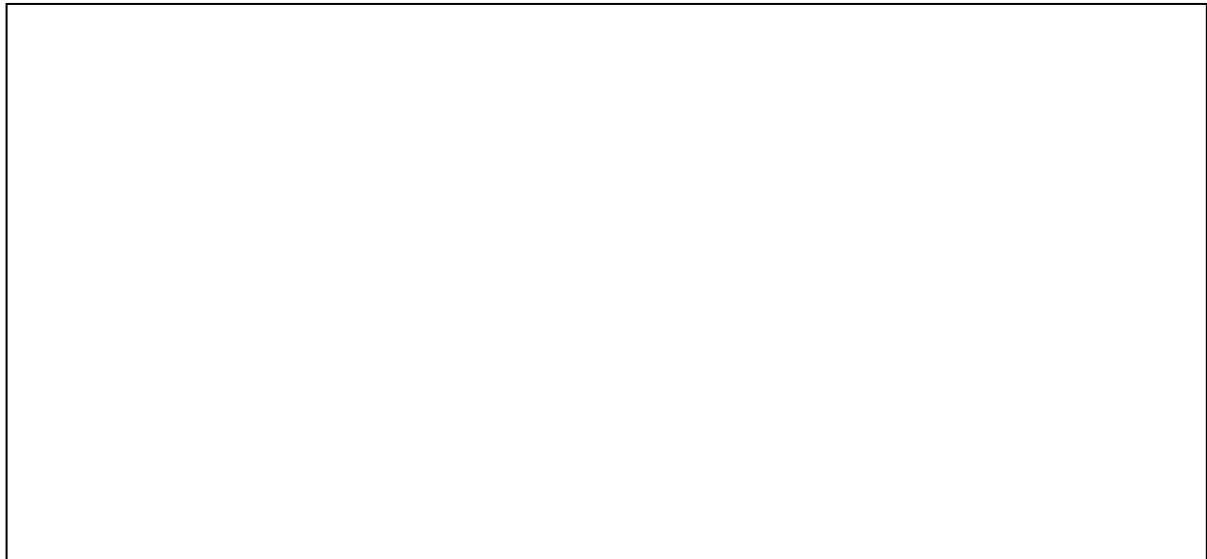
Q-4. 文化施設や文化行政の評価の基本的な考え方についてお答えください。(○はひとつ)n=220件、無回答=17件(7.7%)

- |  |            |
|--|------------|
| 1. 文化施設や文化行政も、他の行政分野と同様、必要性や有効性、効率性などを重視すべきである       | 53件(24.1%) |
| 2. 文化施設や文化行政の評価は、他の行政分野の評価手法がなじみにくく、独自の評価方法を採用すべきである | 96件(43.6%) |
| 3. どちらとも言えない   | 49件(22.3%) |
| 4. その他(具体的に)   | 5件(2.3%)   |

Q-5. 文化施設や文化行政に政策評価を実施する際の問題点や課題について、該当するものをお選びください。(○はいくつでも) n=220件、無回答=25件(11.4%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 他分野の行政評価の指標や方法を適用することができない             | 43件(19.5%)  |
| 2. 適切な評価指標や評価方法の設定が難しい                    | 170件(77.3%) |
| 3. 庁内で評価の必要性に対する理解が低い                     | 12件(5.5%)   |
| 4. 庁内で文化施設や文化行政には独自の評価指標や評価方法が必要だという認識が低い | 50件(22.7%)  |
| 5. 福祉や教育等、他の分野と連携した評価指標や評価方法が設定しにくい       | 40件(18.2%)  |
| 6. 評価の結果と予算措置等との対応があいまいである                | 46件(20.9%)  |
| 7. 文化施設の運営組織には政策評価の必要性に対する理解が低い           | 14件(6.4%)   |
| 8. 文化施設内で評価に対する抵抗感があり、協力が得にくい             | 8件(3.6%)    |
| 9. 客観的な評価のできる専門家や専門機関が少ない                 | 55件(25.0%)  |
| 10. 庁内で、十分な評価を行うための時間や人員を確保することができない      | 37件(16.8%)  |
| 11. 当該文化施設内で、十分な評価を行うための時間や人員を確保することができない | 31件(14.1%)  |
| 12. 評価のための予算を捻出することがむずかしい                 | 24件(10.9%)  |
| 13. その他(具体的に)                             | 0件(0.0%)    |

**Q-6.** 文化政策や文化施設の評価について、これまでの設問ではお答え頂けなかった問題点や課題、あるいは日頃感じておられることなどを、自由にご記入ください。



## II. 指定管理者制度について

**Q-7.**平成15年度の地方自治法の改正で、公の施設の管理に関して、従来の「管理委託制度」に代えて創設された「指定管理者制度」について、貴団体で管理運営をしている当該施設について該当するものをお答えください。(○はひとつ、運営施設の数によってはその数だけ) n=220件、無回答=2件(0.9%)

※当該施設とはアンケート依頼状に記載した施設です。複数の施設が記載され、それぞれに実施予定が異なる場合は、それぞれ該当するものを選んで、末尾の括弧内に施設番号を記載してください。

- |   |              |
|---|--------------|
| 1. 「指定管理者制度」については知らない   | 3 件 ( 1.4%)  |
| 2. 「指定管理者制度」については知っているが、制度の内容は詳しく知らない                             | 8 件 ( 3.6%)  |
| 3. 「指定管理者制度」については知っているが、まだ十分な検討を行っていない                            | 45 件 (20.5%) |
| 4. 「指定管理者制度」の内容や実施の方法について具体的な検討を行っているが、<br>当該文化施設での実施の方針や時期は未定である | 52 件 (23.6%) |
| 5. 当該文化施設については平成 18 年度に実施する予定である(施設番号: )                          | 71 件 (32.3%) |
| 6. 当該文化施設については平成 17 年度に実施する予定である(施設番号: )                          | 8 件 ( 3.6%)  |
| 7. 当該文化施設については平成 16 年度に実施する予定である(施設番号: )                          | 2 件 ( 0.9%)  |
| 8. 当該文化施設については既に実施済みである(施設番号: )                                   | 8 件 ( 3.6%)  |
| 9. 当該文化施設は当面実施を検討していない  | 25 件 (11.4%) |
| 10. その他(具体的に )  | 8 件 ( 3.6%)  |

**SQ-1. 既に指定管理者制度を実施済(Q-7で「8.既に実施済である」と回答)の場合**、指定管理者は次のどれに相当しますか。(○はひとつ、運営施設の数によってはその数だけ) n=8件、無回答=0件(0.0%)

- |                                     |              |
|-------------------------------------|--------------|
| 1. 設置者が 1/2 以上出資した財団法人、公社など(施設番号: ) | 8 件 (100.0%) |
| 2. 民間営利企業(施設番号: )                   | 0 件 ( 0.0%)  |
| 3. NPO 法人(施設番号: )                   | 0 件 ( 0.0%)  |
| 4. その他(具体的に )                       | 0 件 ( 0.0%)  |

**SQ-2. 現在、運営を委託している場合**、指定管理者制度の実施に関する基本方針をお選びください。(○はひとつ、運営施設の数によってはその数だけ) n=132件(n=回答件数)

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. 指定管理者制度の実施については、現在の委託者を引き続き指定することを前提に検討する予定である<br>(施設番号: )  | 26 件 (19.7%) |
| 2. 指定管理者制度の実施については、現在の委託者に限らず、広く民間事業者等の指定も含め、検討する予定である(施設番号: ) | 40 件 (30.3%) |
| 3. 直営方式への切り替えも含めて、適切な運営方法を再検討する(施設番号: )                        | 7 件 ( 5.3%)  |
| 4. 現在検討中で、基本方針は定まっていない(施設番号: )                                 | 60 件 (45.5%) |
| 5. その他(具体的に )  | 1 件 ( 0.8%)  |

**SQ-3. 現在、直営の場合**、指定管理者制度の実施に関する基本方針をお選びください。(○はひとつ、運営施設の数によってはその数だけ) n=77件(n=回答件数)

- |   |              |
|---|--------------|
| 1. 原則として直営による運営方式を継続し、指定管理者制度を実施する予定はない(施設番号: ) | 34 件 (44.2%) |
| 2. 指定管理者制度への切り替えも含めて、適切な運営方法を再検討する(施設番号: )      | 20 件 (26.0%) |
| 3. 現在検討中で、基本方針は定まっていない(施設番号: )                  | 22 件 (28.6%) |
| 4. その他(具体的に )                                   | 3 件 ( 3.9%)  |

**Q-8. 指定管理者の選定の手法や、設定した指定管理者制度の内容等についておうかがいします。**

Q-7で、「5. 平成18年度に実施予定」、または「6. 平成17年度に実施予定」、「7. 平成16年度に実施予定」、「8. 既に実施済み」と回答された場合は、以下の設問 SQ-1～SQ-7にご回答ください。

SQ-1. 指定管理者の募集方法は次のどれですか。(○はひとつ)n=89件、無回答=2件(2.2%)

- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| 1. 広く公募した(する予定である)→SQ-2 へ    | 53 件(59.6%) |
| 2. 公募はしなかった(しない予定である)→SQ-3 へ | 13 件(14.6%) |
| 3. その他(具体的に _____)→SQ-3 へ    | 21 件(23.6%) |

SQ-2. **SQ-1で広く公募した(する予定である)と回答した方場合、具体的な方法をお答えください。**

公募の方法: (\_\_\_\_\_)

SQ-3. 指定管理者の選定方法は次のどれですか。(○はひとつ)n=89件、無回答=2件(2.2%)

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 外部の専門家を交えた審査委員会を設置した(する予定である) | 19 件(21.3%) |
| 2. 行政内部の担当者、責任者で審査した(する予定である)    | 24 件(27.0%) |
| 3. まだ決まっていない                     | 41 件(46.1%) |
| 4. その他(具体的に _____)               | 3 件( 3.4%)  |

SQ-4. 指定管理者の選定に際して重視した(する予定の)項目は次のうちどれですか。(○は3つまで)

n=89件、無回答=3件(3.4%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 類似の文化施設(民間を含む)の運営実績                  | 14 件(15.7%) |
| 2. 類似の文化事業の企画・実施に関する業務実績                | 14 件(15.7%) |
| 3. 文化施設の目的達成のために提案された事業の内容と実現性          | 45 件(50.6%) |
| 4. 施設利用者の満足度を向上するための方策などの提案内容と実現性       | 27 件(30.3%) |
| 5. 施設運営の効率性、経済性を確保する方策などの提案内容と実現性       | 49 件(55.1%) |
| 6. 文化事業(公演や展覧会等の企画・実施)に関する人材の経歴や人員数の充実度 | 20 件(22.5%) |
| 7. 文化施設の管理運営(貸館や維持管理)に関する人材の経歴や人員数の充実度  | 22 件(24.7%) |
| 8. 運営経費(行政負担経費)軽減の可能性と度合い               | 11 件(12.4%) |
| 9. 応募法人の資本や資産、負債、収益など財務上の安定度            | 8 件( 9.0%)  |
| 10. その他(具体的に _____)                     | 16 件(18.0%) |

SQ-5. 指定管理者の業務の内容と範囲は次のうちどれですか。(○はひとつ)n=89件、無回答=16件(18.0%)

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1. 施設の運営や事業の実施に関係するすべての業務   | 66 件(74.2%) |
| 2. 施設の運営や事業の実施に関係する業務のうちの一部 | 7 件( 7.9%)  |

SQ-6. **SQ-5で「2. 業務の一部」とお答えになった場合、次のどの業務が含まれていますか。(○はいくつでも)**

n=7件、無回答=0件(0.0%)

- |  |            |
|--|------------|
| 1. 施設の維持管理(メンテナンス、警備、清掃など)                 | 5 件(71.4%) |
| 2. 貸館業務(貸館の営業、受付、貸館当日の対応など)                | 5 件(71.4%) |
| 3. ショップやレストラン、駐車場など付帯業務の経営                 | 3 件(42.9%) |
| 4. 舞台技術のオペレーション                            | 4 件(57.1%) |
| 5. 自主事業(舞台芸術公演の企画・制作、展覧会の企画・実施、作品の保存・展示など) | 1 件(14.3%) |
| 6. 教育普及事業(アウトリーチ活動、ワークショップ、各種講座など)         | 1 件(14.3%) |
| 7. その他(具体的に _____)                         | 3 件(42.9%) |

SQ-7. 指定期間は何年ですか(何年を予定していますか)。(具体的な数字をご記入ください) n=56件

4.0 年	(平均値)
-------	-------

SQ-8. 指定管理者の主な運営財源(事業収入および外部機関からの補助金や助成金を除く)は次のどれですか。

(○はひとつ)n=89件、無回答=2件(2.2%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 設置者からの委託料や補助金で運営する(予定である)                 | 12 件(13.5%) |
| 2. 利用料金制に基づいた収入のみで運営する(予定である)                | 0 件( 0.0%)  |
| 3. 設置者からの委託料や補助金、および利用料金制に基づいた収入を併用する(予定である) | 45 件(50.6%) |
| 4. まだ決まっていない                                 | 29 件(32.6%) |
| 5. その他(具体的に _____)                           | 1 件( 1.1%)  |

Q-9. 指定管理者制度に関する問題点や課題について該当するものをお選びください。(○はいくつでも)

n=220件、無回答=49件(22.3%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 制度を実施する目的がわかりにくい                         | 39 件(17.7%) |
| 2. 制度の内容がわかりにくい                             | 36 件(16.4%) |
| 3. 制度の実施期限までの期間が短すぎる                        | 62 件(28.2%) |
| 4. 福祉施設や社会教育施設など、他分野の施設と文化施設を同様の制度で扱うのはおかしい | 57 件(25.9%) |
| 5. その他(具体的に _____)                          | 34 件(15.5%) |

Q-10. 指定管理者制度について、これまでの設問ではお答え頂けなかった問題点や課題、あるいは日頃感じておられることなどを、自由にご記入ください。

◎ 貴団体名、所属、連絡先、ご回答者のお名前等をご記入ください。

① 貴団体名・所属	都道府県:64 件(29.15%)、政令市:14 件(6.4%)、市区:116 件:52.7%、町村:26 件(11.8%)		
② 連絡先	〒 TEL:_____ FAX:_____ E-mail:_____		
⑤ 回答者名	※内容確認のために、後日ご連絡を差し上げることがございます が、お名前が公表されることはありません。		

\* \* \* \* \* \* \* \* 長時間にわたりご協力賜り、ありがとうございました。\* \* \* \* \* \* \* \*

# 公共文化施設の評価と指定管理者制度に関するアンケート調査 (公立文化施設(劇場・ホール、美術館)用)

配布数：446件、有効回答数：302件、回収率：67.7%

調査主体：(財)地域創造 | 調査委託機関：ニッセイ基礎研究所

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート票は8月10日(火)までに同封の返信用封筒にてご投函ください。  
また、調査の内容に関するお問合せは、ニッセイ基礎研究所：柄田(ツカタ)、吉本(TEL:03-3597-8438)、(財)地域創造：田巻、鈴木(TEL:03-5573-4076)までお願ひいたします。

## I. 文化施設等の評価についておうかがいします

**Q-1.** 貴施設では、設置者が行う何らかの評価(施策評価、事務事業評価)の対象となっていますか。

(○はひとつ) n=302件、無回答=2件(0.7%)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 対象となっている  | 172 件 (57.0%) |
| 2. 対象となっていない | 101 件 (33.4%) |
| 3. わからない     | 27 件 ( 8.9%)  |

**Q-2.** 貴施設では、施設が主体となった独自の評価を実施していますか。(○はひとつ) n=302件、無回答=2件(0.7%)

- |                                 |               |
|---------------------------------|---------------|
| 1. 実施している                       | 59 件 (19.5%)  |
| 2. 現在は実施していないが、今後実施することが決まっている  | 16 件 (5.3%)   |
| 3. 現在実施しておらず、実施するかどうかは調査・検討中である | 116 件 (38.4%) |
| 4. 現在実施していないし、当面予定もない           | 109 件 (36.1%) |

**Q-3.** 貴施設について、設置条例、団体の寄付行為や定款の他に、施設の目的や目標、運営方針、事業内容等を明文化した文書はありますか。(○はひとつ) n=302件、無回答=4件(1.3%)

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. ある    | 164 件 (54.3%) |
| 2. 特にない  | 133 件 (44.0%) |
| 3. わからない | 1 件 (0.3%)    |

Q-3で、「1.ある」と回答された場合は、以下の設問 SQ-1～2にご回答ください。

SQ-1. その内容は次のどれに該当しますか。(○はいくつでも) n=164件、無回答=3件(1.8%)

- |                                |               |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 文化施設の全体的な目的や意義を定めた文書がある     | 127 件 (77.4%) |
| 2. 具体的な事業の枠組みや運営の基本方針を定めた文書がある | 92 件 (56.1%)  |
| 3. 数値目標など具体的な達成目標を定めた文書がある     | 23 件 (14.0%)  |
| 4. その他(具体的に_____)              | 5 件 ( 3.0%)   |

SQ-2. それは、実際の運営や事業の場面でどのように活用されていますか。(○はいくつでも) n=164件、無回答=2件(1.2%)

- |                                     |               |
|-------------------------------------|---------------|
| 1. 事業計画の策定や予算編成の際の指針として活用している       | 119 件 (72.6%) |
| 2. 日常的な運営の中で常に意識されている               | 107 件 (65.2%) |
| 3. 評価の際の指針として活用している                 | 27 件 (16.5%)  |
| 4. 策定されて以降、あまり活用されていない              | 5 件 ( 3.0%)   |
| 5. 時代や環境の変化によって、運営方針が適切なものではなくなっている | 4 件 ( 2.4%)   |
| 6. その他(具体的に_____)                   | 3 件 ( 1.8%)   |

**Q-1で貴施設について、設置者が行う何らかの評価の「1.対象となっている」と回答された場合は、以下の設問Q-4にご回答ください。**

**Q-4. 貴施設が対象となっている設置者が行う評価についておうかがいします。**

SQ-1. 貴施設では、いつから設置者が行う評価の対象となっていますか。 n=172件、無回答=16件

平成 13.3 年度から (平均値)

SQ-2. 設置者が行う評価にはどのような項目が含まれていますか(○はいくつでも)。 n=172件、無回答=8件  
(4.7%)

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. 事業の直接の収益や入場者率、稼働率等の数値を指標化した項目(アウトプット指標)                                 | 108 件(62.8%) |
| 2. 事業や施設に寄せられる住民のニーズや満足度、事業の波及効果を指標化した項目<br>(アウトカム指標 例:劇場に行ったことのある小学生の割合等) | 54 件(31.4%)  |
| 3. 目標への達成度を指標化した項目   | 81 件(47.1%)  |
| 4. 数値化した指標以外に、事業の経過、効果などを定性的に把握する項目  | 56 件(32.6%)  |
| 5. 詳しく把握していない  | 15 件( 8.7%)  |
| 6. その他(具体的に _____)   | 14 件( 8.1%)  |

SQ-3. 設置者が行う評価の指標はどのようにして設定されましたか。(○はいくつでも) n=172件、無回答=8件(4.7%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 貴施設または貴施設の管理運営団体(財団等)と文化行政の所管部門で意見交換が行われた | 41 件(23.8%) |
| 2. 外部の専門機関・専門家をアドバイザーとして迎えた                  | 17 件( 9.9%) |
| 3. インタビュー等により、住民の意見が取り入れられた                  | 5 件( 2.9%)  |
| 4. 設置者の担当部局が独自に設定した                          | 81 件(47.1%) |
| 5. 詳しく把握していない                                | 30 件(17.4%) |
| 6. その他(具体的に _____)                           | 10 件( 5.8%) |

SQ-4. 設置者が行う評価の問題点・課題は何ですか。(○はいくつでも) n=172件、無回答=14件(8.1%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 評価の目的が明確ではない(または明確な説明がない)まま、評価が行われている            | 37 件(21.5%) |
| 2. 評価指標や評価方法の設定が適切ではない                              | 49 件(28.5%) |
| 3. 文化行政担当部局の中で、文化施設や文化行政には独自の評価指標・方法が必要だという認識が低い    | 67 件(39.0%) |
| 4. 施設内で評価に対する抵抗感があり、施設内で協力体制が作りにくい                  | 1 件( 0.6%)  |
| 5. 文化施設の運営現場での取り組みや事業の実績が十分に把握されていない                | 62 件(36.0%) |
| 6. 評価結果が予算の反映や組織体制の改善などにつながらない                      | 60 件(34.9%) |
| 7. 客観的な評価のできる専門家や専門機関が少ない                           | 55 件(32.0%) |
| 8. 評価のための作業が煩雑でわかりづらい                               | 19 件(11.0%) |
| 9. (日常の業務に追われる)評価のための作業に十分な時間を取ることができず、施設職員の負担につながる | 25 件(14.5%) |
| 10. 特にない  | 13 件( 7.6%) |
| 11. その他(具体的に _____)                                 | 11 件( 6.4%) |

**Q-2で、施設が主体となった独自の評価を「1.実施している」または「2.今後実施することが決まっている」と回答された場合は、以下の設問 Q-5にご回答ください。**

**Q-5. 貴施設が主体となって実施している独自の評価についておうかがいします。**

SQ-1. 貴施設独自の評価を実施したのはいつからですか。また、実施予定がある場合、いつから実施する予定ですか。 n=75件、無回答=8件

平成 13.2 年度から実施(または実施予定) (平均値)

SQ-2. 貴施設独自の評価実施の主要な目的や背景をお答え下さい。(○はいくつでも) n=75件、無回答=1件(1.3%)

- |                                 |             |
|---------------------------------|-------------|
| 1. 文化施設の運営の効率化を促進するため           | 60 件(80.0%) |
| 2. 文化施設の目的、事業内容、運営方法を見直し、改善するため | 64 件(85.3%) |
| 3. 住民や議会に文化施設の成果や実績を説明するため      | 29 件(38.7%) |
| 4. 設置者に文化施設の成果や実績を示すため          | 30 件(40.0%) |
| 5. 他の文化施設が評価を実施しているため           | 2 件( 2.7%)  |
| 6. 設置者から評価を実施するよう促されたため         | 8 件(10.7%)  |
| 7. その他(具体的に _____)              | 5 件( 6.7%)  |

SQ-3. どのような方法で評価していますか、または、評価する予定ですか。(○はいくつでも) n=75件、無回答=1件(1.3%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 特に芸術文化分野に関係なく、外部の専門機関、専門家の意見を評価に取り入れている(取り入れる予定)             | 15 件(20.0%) |
| 2. 芸術文化に関する(芸術文化を専門分野とする)外部の専門機関、専門家の意見を評価に取り入れている<br>(取り入れる予定) | 14 件(18.7%) |
| 3. 施設内の担当者の自己評価を中心に実施している(する予定)                                 | 45 件(60.0%) |
| 4. アンケート調査、グループインタビュー等によって住民や観客、利用者の意見を取り入れている(取り入れる予定)         | 41 件(54.7%) |
| 5. 評価方法は未定である   | 6 件( 8.0%)  |
| 6. その他(具体的に _____)  | 7 件( 9.3%)  |

SQ-4. 文化施設の事業の成果を評価する際に重視する(したいと考えている)項目は次のどれですか。(○はいくつでも) n=75件、無回答=1件(1.3%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 文化施設の目的や事業の目標をどの程度達成しているか                         | 57 件(76.0%) |
| 2. 住民や観客、利用者が施設の事業にどの程度満足しているか                       | 64 件(85.3%) |
| 3. 質の高い公演や展覧会が行われているかどうか                             | 36 件(48.0%) |
| 4. どれくらいの住民が施設を利用しているか(入場者数)                         | 61 件(81.3%) |
| 5. 施設がどれくらい利用されているか(稼働率)                             | 53 件(70.7%) |
| 6. 住民参加型事業などによって、住民の文化活動がどの程度活発になったか                 | 34 件(45.3%) |
| 7. 普及(アウトリーチ)活動やワークショップなどによって、幅広い住民にサービスを提供できているかどうか | 35 件(46.7%) |
| 8. 発表の場や機会の提供など、アーティストの発掘や育成にどの程度貢献しているか             | 31 件(41.3%) |
| 9. 事業の実績が、関係機関や専門家の間など、社会的にどのように評価されているか             | 21 件(28.0%) |
| 10. その他(具体的に _____)                                  | 4 件( 5.3%)  |

SQ-5. それでは、事業の成果以外に、施設の運営や経営の状況、文化施設が地域に及ぼす効果等を評価する際に重視する(したいと考えている)項目は次のどれですか。(○はいくつでも) n=75件、無回答=3件(4.0%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 11. 公演や展覧会以外のサービス(貸館や市民ギャラリーに関するサービス、情報提供やチケット販売、物販や飲食サービスなど)の内容や質は適切かどうか | 37 件(49.3%) |
| 12. 事業収入の拡大や経費節減などの面で、十分な経営努力が行われているか                                     | 57 件(76.0%) |
| 13. 国等の助成金、民間企業の協賛金などをどの程度獲得しているかどうか                                      | 26 件(34.7%) |
| 14. 効率的で円滑な組織運営が行われているか   | 47 件(62.7%) |
| 15. 必要な部門に必要な人材が適切に配置されているかどうか  | 28 件(37.3%) |
| 16. 職員の専門性や能力の向上が図られているか  | 27 件(36.0%) |
| 17. 住民にどの程度認知されているか   | 36 件(48.0%) |
| 18. 文化施設の運営や事業の実施によって、どの程度のパブリシティ効果があるか                                   | 28 件(37.3%) |
| 19. 文化施設が地域(近隣地域、立地都市等)にどの程度の経済的な効果をもたらすか                                 | 20 件(26.7%) |
| 20. 文化施設が地域(近隣地域、立地都市等)の賑わいや活力を生み出すかどうか                                   | 35 件(46.7%) |
| 21. その他(具体的に _____)   | 0 件( 0.0%)  |

SQ-6. では、それらのうち最も重視する項目を、SQ-4と SQ-5から、重視する順に3つ選んで番号(1~20)を記入してください。n=75件 \*各項目、最も割合の高い項目を記載

最も重視する項目	文化施設の目的や事業の目標をどの程度達成しているか	26 件(34.7%)
2番目に重視する項目	住民や観客、利用者が施設の事業にどの程度満足しているか	18 件(24.0%)
3番目に重視する項目	事業収入の拡大や経費節減などの面で、十分な経営努力が行われているか	16 件(21.3%)

SQ-7. 評価結果の公開について該当するものをお選びください。(○はひとつ) n=75件、無回答=6件(8.0%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 広報紙やホームページなどで経緯や結果を詳細に公開している(する予定である)   | 7 件( 9.3%)  |
| 2. 広報紙やホームページなどで結果の一部または概要を公開している(する予定である) | 19 件(25.3%) |
| 3. 公開の要請があった場合に対応している(する予定である)             | 12 件(16.0%) |
| 4. 内部資料として活用し、公開は特に考えていない                  | 26 件(34.7%) |
| 5. その他(具体的に _____)                         | 5 件( 6.7%)  |

SQ-8. 評価結果をどのように活用していますか。(○はいくつでも) n=75件、無回答=2件(2.7%)

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 文化施設全体の目的や運営方針の見直しに活用している(予定である)            | 37 件(49.3%) |
| 2. 文化施設の運営方法や事業内容の改善に役立てている(予定である)             | 71 件(94.7%) |
| 3. 住民への(文化施設の実績や成果に関する)説明責任の資料として活用している(予定である) | 27 件(36.0%) |
| 4. 設置者への予算折衝等に際しての交渉資料として活用している(予定である)         | 32 件(42.7%) |
| 5. 評価結果を導き出すだけあまり活用していない                       | 1 件( 1.3%)  |
| 6. その他(具体的に _____)                             | 0 件( 0.0%)  |

**SQ-9.施設が主体となった独自の評価を行う場合の問題点や課題について該当するものをお選びください。**

(○はいくつでも) n=75件、無回答=2件(2.7%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 適切な評価指標や評価方法の設定が難しい                              | 56 件(74.7%) |
| 2. 文化行政担当部局の中で、文化施設や文化行政には独自の評価指標・方法が必要だという認識が低い    | 20 件(26.7%) |
| 3. 施設の中で、文化施設や文化行政には独自の評価指標・方法が必要だという認識が低い          | 5 件( 6.7%)  |
| 4. 施設の中で、評価に対する抵抗感があり、協力体制が作りにくい                    | 2 件( 2.7%)  |
| 5. 施設が主体となって行った評価結果を、設置者が行う評価や予算に反映させることができづらい      | 22 件(29.3%) |
| 6. 施設が主体となって行った評価結果を、組織体制の改善などにつなげることができづらい         | 8 件(10.7%)  |
| 7. 自分たちの参考となるような他の文化施設での評価に関する情報が少ない                | 24 件(32.0%) |
| 8. 客観的な評価のできる専門家や専門機関が少ない                           | 22 件(29.3%) |
| 9. 評価のための作業が煩雑でわかりづらい                               | 9 件(12.0%)  |
| 10. (日常の業務に追われ)評価のための作業に十分な時間を取りことができず、施設職員の負担につながる | 23 件(30.7%) |
| 11. 評価のための予算の捻出が難しい                                 | 9 件(12.0%)  |
| 12. その他(具体的に _____)                                 | 2 件( 2.7%)  |

**Q-2で施設が主体となった独自の評価を「4.現在、実施していないし、当面予定もない」と回答された場合は、以下の設問 Q-6にご回答ください。**

**Q-6. 評価を「4.現在、実施していないし、当面予定もない」と回答された理由は次のどれですか。**

(○はいくつでも) n=109件、無回答=17件(15.6%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 評価を実施する必要性がないから                          | 7 件( 6.4%)  |
| 2. 他の行政分野や施設でも評価を実施していないため                  | 19 件(17.4%) |
| 3. 評価を実施する必要性はあるが、適切な評価方法が見あたらないため(わからないため) | 51 件(46.8%) |
| 4. 評価を実施する必要性はあるが、評価にかける人員的・予算的な余裕がないため     | 27 件(24.8%) |
| 5. その他(具体的に _____)                          | 18 件(16.5%) |

**Q-7. [全員がご回答ください]文化政策や文化施設の評価について、これまでの設問ではお答え頂けなかった問題点や課題、あるいは日頃感じておられることなどを、自由にご記入ください。**

## Ⅱ. 指定管理者制度についておうかがいします

\*指定管理者制度とは:地方自治法で定められた公の施設の管理について、地方公共団体が指定した「指定管理者」に管理を委任するものです。これにより、地方公共団体が設置する公の施設の管理を民間事業者等が行うことが可能となります。改正された地方自治法は平成15年9月2日に施行されており、経過措置としての3年間の移行期間が定められています。

**Q-8.** 地方公共団体が指定した指定管理者が公の施設の管理を行う「指定管理者制度」(地方自治法の改正により平成15年9月2日から施行)について該当するものをお答えください。(○はひとつ)

n=302件、無回答=10件(3.3%)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1. 「指定管理者制度」については知らない (→Q-10 へ)                         | 8 件 ( 2.6%)   |
| 2. 「指定管理者制度」については知っているが、制度の内容は詳しく知らない(→Q-10 へ)          | 19 件 ( 6.3%)  |
| 3. 「指定管理者制度」については知っているが、本施設について実施されるかどうかは未定である(→Q-10 へ) | 96 件 (31.8%)  |
| 4. 本施設については平成18年度に実施予定であり、対応を検討中である(→Q-9 へ)             | 106 件 (35.1%) |
| 5. 本施設については平成17年度に実施予定であり、対応を検討中である(→Q-9 へ)             | 13 件 ( 4.3%)  |
| 6. 本施設については平成16年度に実施予定であり、対応を検討中である(→Q-9 へ)             | 2 件 ( 0.7%)   |
| 7. 本施設については「指定管理者制度」を既に実施済みであり、指定管理者が決定している(→Q-10 へ)    | 11 件 ( 3.6%)  |
| 8. 本施設については当面実施を検討していない(→Q-10 へ)                        | 28 件 ( 9.3%)  |
| 9. その他(具体的に _____)                                      | 9 件 ( 3.0%)   |

Q-8で、「4. 平成18年度に実施予定」、「5. 平成17年度に実施予定」、「6. 平成16年度に実施予定」と回答された場合は、以下の設問 Q-9にご回答ください。

**Q-9.** 指定管理者制度に関する現在の貴施設内の対応策についておうかがいします。

SQ-1. 現在、貴施設では何らかの対応策を取っていますか。(○はいくつでも) n=121件、無回答=2件(1.7%)

- |   |              |
|---|--------------|
| 1. 他の地方公共団体や文化施設での実施状況に関して情報収集を行っている                | 98 件 (81.0%) |
| 2. 指定管理者制度に関する勉強会を行うなど、具体的な対策を検討している                | 55 件 (45.5%) |
| 3. 指定管理者の指定を受けるために、施設の運営や事業手法の見直しを行うなど、具体的な対策を取っている | 37 件 (30.6%) |
| 4. 設置者に対し、自らの存在意義を説明している                            | 26 件 (21.5%) |
| 5. その他(具体的に _____)                                  | 7 件 ( 5.8%)  |

SQ-2. 指定管理者制度の実施で施設運営にプラスになると考えられることは、次のうちどれですか。

(○はいくつでも) n=121件、無回答=1件(0.8%)

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. 施設運営全般について弾力性が高まる                   | 44 件 (36.4%) |
| 2. 住民のニーズに対応したきめ細やかな事業展開やサービスの向上が可能になる | 27 件 (22.3%) |
| 3. 経営の効率化が図られる                         | 53 件 (43.8%) |
| 4. 文化施設の設置目的や事業内容、運営方法を見直す機会になる        | 76 件 (62.8%) |
| 5. 特にない                                | 18 件 (14.9%) |
| 6. その他(具体的に _____)                     | 4 件 ( 3.3%)  |

SQ-3. それでは、指定管理者制度の実施で懸念されることは、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

n=121件、無回答=0件(0.09%)

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. (指定期間が決まっているため)長期的な展望がもちにくくなる              | 77 件(63.6%) |
| 2. 公共団体である設置者の文化政策との整合性や、公共文化施設本来の設置目的が見失われる  | 74 件(61.2%) |
| 3. 収益性が重視され、採算にのりにくい先駆的な事業や普及事業等が実施しにくくなる     | 88 件(72.7%) |
| 4. 収益性が重視され、集客性の高い事業のみに偏る恐れがある                | 82 件(67.8%) |
| 5. 施設運営全般について、より一層の経費の縮減が求められる                | 76 件(62.8%) |
| 6. 事業収益の確保、助成金や民間協賛金など外部資金の獲得が必要となり、経営が不安定になる | 32 件(26.4%) |
| 7. 特にない                                       | 0 件( 0.0%)  |
| 8. その他(具体的に _____)                            | 9 件( 7.4%)  |

これより先は、全員がご回答下さい。

**Q-10.** 今後、公立文化施設の運営にあたって、施設側に求められることは何だとお考えですか。

(○はいくつでも) n=302件、無回答=7件(2.3%)

- |                                    |              |
|------------------------------------|--------------|
| 1. 公立施設の設置理念や事業の目的、活動状況の公表         | 123 件(40.7%) |
| 2. 地方公共団体との密接な連携による文化政策の展開         | 148 件(49.0%) |
| 3. 地域や住民に密着した芸術普及活動や市民参加型事業等の実施    | 242 件(80.1%) |
| 4. 住民や利用者へのアンケート、インタビュー等によるニーズの把握  | 147 件(48.7%) |
| 5. 民間の事業者やプロデューサーの活用による事業の質の向上     | 62 件(20.5%)  |
| 6. より柔軟な施設運営手法(利用時間の見直し、施設の開放等)の導入 | 160 件(53.0%) |
| 7. チケット収入の増収、新たな収入源の確保など、新たな経営努力   | 191 件(63.2%) |
| 8. 運営経費の縮減                         | 173 件(57.3%) |
| 9. ホームページや機関紙等による住民への積極的な施設情報の提供   | 141 件(46.7%) |
| 10. 地域のNPO等との連携事業等による地域文化の醸成       | 90 件(29.8%)  |
| 11. その他(具体的に _____)                | 6 件( 2.0%)   |

**Q-11.** 指定管理者制度に対応するための問題点や課題について該当するものをお選びください。直営施設の場合もお答え下さい。(○はいくつでも) n=302件、無回答=35件(11.6%)

- |                                  |              |
|----------------------------------|--------------|
| 1. 制度を実施する目的がわかりにくい              | 98 件(32.5%)  |
| 2. 制度の内容がわかりにくい                  | 71 件(23.5%)  |
| 3. 制度の実施期限までの期間が短い               | 70 件(23.2%)  |
| 4. 民間事業者やNPOに関する情報が不足している        | 109 件(36.1%) |
| 5. 制度について相談できる専門機関、専門家がない(わからない) | 78 件(25.8%)  |
| 6. その他(具体的に _____)               | 26 件( 8.6%)  |

**Q-12.** 指定管理者制度について、これまでの設問ではお答え頂けなかった問題点や課題、あるいは日頃感じておられることなどを、自由にご記入ください。

### III. 貴施設についておうかがいします

**F1. 施設名称、設置者名、連絡先、ご回答者のお名前等をご記入ください。n=302件**

① 施設名称	劇場・ホール:210 件(69.5%) 美術館:92 件(30.5%)		
② 運営形態	1. 直営 106 件(35.1%) 2. 委託 196 件(64.9%) (→「委託」の場合、現在の管理運営団体名: [美術館の方] 1. 登録博物館 52 件(54.2%) 2. 博物館相当施設 15 件(15.6%) 3. 博物館類似施設 13 件(13.5%) 無回答=16 件(16.7%)		
③ 設置者	都道府県:91 件(30.1%)、政令市:25 件(8.3%)、市区:139 件:46.0%、町村:47 件(15.6%)		
④ 連絡先	〒 TEL:_____ FAX:_____ E-mail:_____		
⑤ 回答者名	※内容確認のために、後日ご連絡を差し上げることがあるかもしれません、お名前が公表されることはありません。		

**F2. 立地や施設全体の概要についてお答えください。\*③以降の実数値については、データチェック中**

① ホール所在都市の人口規模	1. 1万人未満 13 件(4.3%)	2. 1万~5万人未満 56 件(18.5%)
	3. 5万~10万人未満 30 件(9.9%)	4. 10万~30万人未満 74 件(24.5%)
	5. 30万人以上 70 件(23.2%)	6. 都道府県立施設 56 件(18.5%)
	無回答 3 件( 1.0%)	
② 開館年	昭和・平成(西暦 1988.2)年	
③ 施設規模と用途 (平均値)	[劇場・ホールの方] ホール数 : <u>(1.8)</u> 施設の総座席数 : <u>(1441.3)</u> 席 [美術館の方] 展示室の延床面積: <u>(2143.1)</u> m <sup>2</sup>	
④ 予算規模	総予算額(=支出総額): <u>343,351.1</u> 千円、うち事業費: <u>96,053.7</u> 千円 *2003年度の決算の数字をご記入ください。事業費は、総予算額(=総支出額)から維持管理費、人件費を除いた額をご記入ください。	
⑤ 事業数  *2003年度の事業数をご記入下さい。	[劇場・ホールの方] 自主事業総数 : <u>(25.6)</u> 本 [美術館の方] 展覧会総数 : <u>(10.1)</u> 本	
⑥ 組織	常勤職員数: <u>(14.7)</u> 名 うちプロパー職員数: <u>(7.6)</u> 名 [劇場・ホールの方] プロパー職員の中の技術職員の有無: 1. あり 86 件(41.0%) 2. なし 81 件(38.6%) 無回答 43 件(20.4%) *嘱託、契約職員は含み、派遣スタッフ、パートタイム、アルバイトは除いてご記入ください。	

\* \* \* \* \* \* \* \* \* \* 長時間にわたりご協力賜り、ありがとうございました。\* \* \* \* \* \* \* \*